

令和5年度
愛媛大学農学部
高大連携企画 一覧
(随時更新されます)

実施日	企画名	実施形式
10月1日(日) 11:00~16:00頃	来て!見て!体験しよう!ゲノム編集	対面 ※状況に応じて変更
未定	実験体験:食料生産におけるスマート化技術 -画像計測・処理とデータ計測-	対面 ※状況に応じて遠隔に変更
12月18日(月) 14:30~16:30	フィールドワークによる地域活性化への提言!!	対面
随時	見て・聞いて・実感!生命機能学科	市内(近隣)の高校は日程調整してまとめて実施 遠隔地の高校は申し込みがあれば日程調整して随時実施(四国中央市と西条市では実施します)
8月8日(火)	高校生のための遺伝子組換え実験公開講座	対面
10月で調整中(予定)	木の香りのいろいろな利用	対面
9月25又は26日 予備日27日	森の樹木の多様性	対面
8月21日(月) 13:00~15:00	実験してわかる!土の動きの科学	対面
12月23日(土) 13:00~16:00	土壌ガス濃度を測定して土壌微生物を観察してみよう!	対面

企画の詳細は、次ページ以降のポスターを御参照ください。

なお、自然災害の発生や感染症の流行等によって、
実施方法等を変更をする場合がございますので、ご了承ください。

募集にあたってのお願い

いずれの企画も、募集人数が限られております。そのため、以下のことに御配慮、御理解の上、御応募くださいますようお願いいたします。

- ① 募集人数が少ない企画では、同じ高校からの多人数の参加申し込みはお控えいただくようにお願いします。また、募集人数が少ない場合は、同じ高校からの参加人数を限らせていただく場合があります。
- ② 同じ方が複数の企画に申請されることは可能です。ただし、全ての御要望にお応えすることが困難な場合があることを御了解の上、申請される企画に希望順位をつけてお申し込みください。

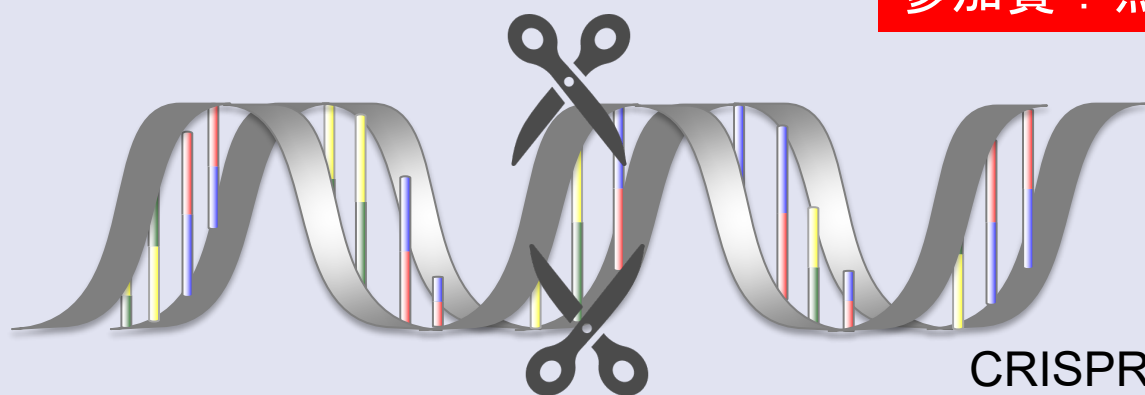
来て！

見て！

体験しよう！

ゲノム編集

参加費：無 料



CRISPR/Cas9

2023年 **10** 月 **1** 日 (日)

**募集
終了**

時 間：11時～16時頃

場 所：愛媛大学 農学部 樽味キャンパス

募集人数：8名

実施形式：対面（状況に応じて変更）

2020年ノーベル化学賞を受賞したゲノム編集技術。食料生産や医療などの分野で我々の暮らしを大きく変えると期待されています。このゲノム編集どんなのかな？

と思った人は、大学にちょっと来て！見て！やってみようよ！

（マイクロピペットを使った作業やDNAの電気泳動をします。）

担当教員：農業生産学コース 分子生物資源学研究室 賀屋秀隆

お申込先 愛媛大学 農学部 学務チーム

e-mail：agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp

FAX：(089) 941-4175

ホームページに掲載の締め切り日までに、メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。

① 参加者のお名前

② 所属高校名と学年

③ 連絡先（電話番号 または メールアドレス）

④ 質問事項や要望

令和5年度 愛媛大学農学部
高大連携企画
主催：生命機能学科
見て・聞いて・実感！
生命機能学科

生命機能学科では、当学科で行われている研究の一端を体験してもらうために、バイオテクノロジーの基礎となる遺伝子組換え実験や、タンパク質のかたちを見るために必要な結晶化実験を実施します。自分の手を動かして実験し、最先端の研究内容を聞き、大学での学びについてイメージを膨らませてください！学科説明と大学での研究紹介も併せて行います。場合によっては、高校まで出張することも可能です。

日時 希望者がいれば、まずはメールでご連絡ください

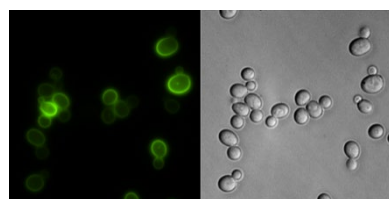
場所 農学部あるいは高校

募集人数 20名程度（1回あたり）

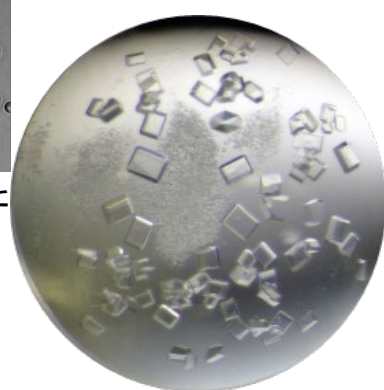
募集期間 本年度中

担当者 応用生命化学コース 渡辺誠也 教授

参加費 無料



蛍光タンパク質を発現させた
出芽酵母の顕微鏡画像



タンパク質の結晶

農学部HPからお知らせ（<https://www.agr.ehime-u.ac.jp>）のWordファイルの内容をお読みいただき、参加希望日等を記載したものをメール添付あるいはFAXで愛媛大学農学部学務チームへご送信下さい。

E-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp FAX : 089 (941) 4175

**参加者
募集中**

令和5年度 愛媛大学農学部

高大連携企画

主催：食料生産学科

フィールドワークによる地域 活性化への提言！！

経営学コースの2年次には学生たちが愛媛県全体を対象にフィールドワーク（現地調査）を行うカリキュラムがあります。テーマは県内の農林水産業に関連する多様なものとなっていて、今回の高大連携企画ではそのフィールドワークの調査結果報告・検討会を行います。

会場では高校生の皆さんも質問できます。地域活性化について、是非一緒に考えてみましょう！！

日時

令和5年12月18日(月)14:30～16:30

場所

● 愛媛大学農学部大講義室（松山市樽味，教室は予定）

募集期間

12月11日(月)まで

募集人数

対面：最大30名

担当者

食料生産経営学コース
間々田 理彦 准教授

参加費

無料



お申込先 愛媛大学農学部学務チーム

e-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp FAX : (089)941-4175

ホームページに掲載の締め切り日までに、メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ① 参加者のお名前 | ② 所属高校名と学年 |
| ③ 連絡先（電話番号 または メールアドレス） | ④ 質問事項や要望（④ は、特にある場合のみ） |

参加者募集中

令和5年度

愛媛大学農学部高大連携企画

木の香りのいろいろな利用

日時：令和5年10月30日（月）

14時～15時30分

場所：愛媛大学農学部 樽味キャンパス
三科実験室2階

募集人数：15人

実施形式：対面

申込締切：令和5年10月25日（水）

私達は日常的に香りを感じながら、いろいろと利用しています。動物が香りをどのように感じ、生活や環境に取り入れてきたのか、香りが環境にどのように影響しているのかについてお話しします。樹木が発散する香りは木の葉、幹等の様々な香りが混じり合って、森の香りの正体として、これまでの研究によって多くの化学成分が見出されています。樹木精油の抽出を体験しながら講義をします。

担当教員：森林資源学コース 森林化学研究室 伊藤和貴

お申込先：愛媛大学 農学部 学務チーム 締め切り日までに、メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。①参加者のお名前 ②所属高校名と学年 ③ 連絡先（電話番号 または メールアドレス）④ 質問事項や要望 e-mail：agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp FAX：（089）941-4175

募集
終了

実験してわかる！土の動きの利

液状化

Liquefaction



Landslide
土砂災害

2023年8月21日（月）13:00～15:00

場 所：愛媛大学農学部樽味キャンパス

募集人数：10名以内

実施形式：対面

担当教員：地域環境工学コース 倉澤智樹

一見、固く頑丈に見える土も地震や豪雨で、崩れたり動いたりして、人命をおびやかすことがあります。土が動く現象のうち、液状化と土砂災害のメカニズムについて実験を通して一緒に学びましょう。

お申込先 愛媛大学農学部学務チーム

E-mail: agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp

Fax : (089)941-4175

締切日までに、メールまたはFaxで、以下の内容をご連絡ください。

①参加者のお名前

②所属高校名と学年

③連絡先（電話番号またはメールアドレス）

④質問事項や要望